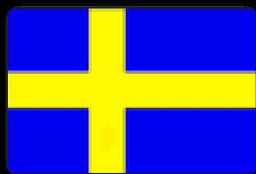


2017年1月8日（日）締め切り

最優秀賞

ストックホルム東京間往復航空券



協賛



Mitsubishi Corporation

TOYOTA

MATERIAL HANDLING

NIKKEI EUROPE

TOMOKU
HUS



JSTV
日本のテレビがある暮らし



日本語弁論大会実行委員会主催

スウェーデン学生 日本語弁論大会



2017年1月28日（土）開催

出場者大募集

日本語弁論大会実行委員会

日本商工会、ストックホルム日本人会、ストックホルム大学、
ヴァリエ 前駐日大使、在スウェーデン日本国大使館、

応募方法：2017年1月8日〆切

募集期間：

2016年11月1日（火）～2017年1月8日（日）

対象：大学生、または高校生（日本語が第一言語又は家庭内の言語である者は除く。なお、最優秀賞受賞対象は過去に最優秀賞を受賞していない者とする）。

応募部門

- （１）大学生部門：スピーチ８分以内
- （２）高校生部門：スピーチ５分以内

＊各部門応募者が９名を超える場合、必要に応じて以下のカテゴリーを設置します。

- ・初級部門：学習歴２年未満 and/or 日本滞在歴６ヶ月未満
 - ・中上級部門：学習歴２年以上 and/or 日本滞在歴６ヶ月以上
- ＊全部門、原稿無しでスピーチを行います。

スピーチテーマ

- （１）2018年に外交関係樹立150周年を迎える日瑞関係
一次の150年に向けて私ができること・やりたいこと
- （２）日瑞ビジネスへの提言、私の考える可能性
- （３）日本社会や文化を語るとき、私が語ること

登録方法

以下を明記・別添し、大使館専用アドレス speech@st.mofa.go.jp へ送付してください。大使館より、先着順で受付番号を通知します。

- （１）応募部門
- （２）氏名
- （３）所属（大学・学部名、高校名）
- （４）電話番号、メールアドレス
- （５）大学生は登録証を別添、高校生は 不要
- （６）日本語学習歴、日本滞在歴

＊スピーチテーマは決定次第、別途メールにて連絡してください。

賞品

- （１）最優秀賞
- （２）日本大使賞
- （３）上位入賞者
- （４）参加賞/参加証
- （５）敢闘賞

式次第：2017年1月28日

10:20	開会式
10:30-11:15	第一部
11:15-11:20	休憩
11:20-12:10	第二部
12:10-13:10	昼食
13:10-14:00	第三部
14:00-14:45	審査
14:45-15:45	表彰式
16:00-17:00	お茶会

審査委員

- （１）日本商工会代表
- （２）ストックホルム
日本人会代表
- （３）大学教育機関代表
- （４）駐日大使代表
- （５）在スウェーデン
日本国大使館代表

2016年最優秀賞受賞者：ウィリアム・テイラーさん

スウェーデンと日本は歴史が違いますから、私は両国の比較に興味があります。スピーチコンテストのおかげで、スウェーデンと日本が互いに学べることが良く分かりました。スピーチコンテストに参加する前は、このようなテーマについて日本語で考え、論じたことがありませんでしたので、とてもよい経験になりました。

スピーチの原稿を書いている時に、時々、適切な言葉を選ぶのが難しかったです。例えば、外国人にとって、「労働力」と「働き者」の違いは分かりにくいです。このような言葉の選択は、母語を話す人に聞いて手伝ってもらいました。インターネットで検索したり、高校の日本語先生にも聞きました。このようなプロセスを通して、自然な日本語の使い方や言葉のニュアンスの違いについて知ることができました。

私は高校を卒業した後、大学でも日本語の勉強を続けます。そして、お正月のような大切な年中行事を見て、日本の文化をもっと深く知りたいので、航空券は年末に使うつもりです。東京に一週間過ごして、東京に住んでいる友達に会って、お正月を一緒に祝う予定です。その後で、京都へ行くつもりです。京都は行ったことがないで、綺麗な神社や日本の冬の自然を見物するのは本当に楽しみにしています。日本にはすでにいったことがあります、日本の旅を待つ間は、ずっと勉強の刺激になります。そして日本を旅行しながら、これまでに勉強したことが実を結んでいると感じることができれば最高です。

